

令和8年5月25日

薬理学講座教授選考方針

薬理学講座教授選考方針検討委員会

委員長 堀江 恭二

委員 吉川 公彦

佐伯 圭吾

庄 雅之

本学薬理学講座の吉栖正典教授が令和9年3月末日をもって退任することから同講座の教授選考を開始します。

本選考では、薬理学を専門とし、品格と見識に優れ、社会規範を遵守し、奈良県立医科大学を愛し、本学の発展に貢献できる人物を求めます。

特に下記の項目について考慮しながら選考します。

1. 薬理学に関する豊富な教育経験と顕著な研究実績を有し、優れた指導力を発揮して学会においても存在感のある講座として発展させられること
2. 基礎薬理学に加えて臨床薬理的視点を備え、薬物作用と医学・医療との関連を踏まえた教育・研究を展開できること
3. 教育及び研究に関する短期的・中長期的な明確な目標及び計画を有し、その実現に向けて継続的に遂行できること